

大好評のセミナーを長崎で！

ポリアミド樹脂による ~実績11年、1,000床を超えるDr.からの臨床報告~

ノンクラスプデンチャーの臨床応用 Vol. 16

日本国内にノンクラスプデンチャーが普及し始めて約10年経ちますが、医学的エビデンスが無く、長期症例報告なども殆ど無いのが現状です。既に臨床導入されている先生方、また今後予定されている先生方も、患者様からの審美的なニーズはあるものの補綴物として本当に問題ないのか、残存歯や顎堤への影響は、経年経過はどうか、耐久性を含め患者に勧めていいものなのか、など様々な疑問点がありませんか？そこで今回私どもが少しでも先生方のお力になればと、ノンクラスプデンチャー臨床実績1,000床以上という驚異的な実績を出されている、岡山市ご開業、吉崎元彦先生のセミナーを開催することになりました。すでに西日本各地で過去15回実施され大きな反響を頂いています。今回の長崎講演で16回目の開催となり、自信を持ってお勧め出来るセミナーです。



日時 平成30年 5月 20日(日)
午前 10:30~13:00
(受付10:00~10:30)

会場 長崎商工会議所〈2階ホール〉
長崎市桜町4-1 (TEL)095-822-0111

定員 80名 (対象: 歯科医師、医院スタッフ)

費用 2,000円(税込) ※医院スタッフ様は無料

ノンクラスプデンチャーに
こんな感想をお持ちの先生方におすすめ致します

- ◆ノンクラスプ義歯にあまり良いイメージを持っていない
- ◆素材のたわみで咬めないのでは？鉤歯への負担も不安
- ◆調整が難しい、修理が困難
- ◆耐久性を考えると自費として勧めるのに躊躇してしまう
- ◆患者さんにどう説明したらそんなに成約できるのか？
- ◆発表用の症例ではなく、臨床に密着した話が聞きたい



■吉崎 元彦先生

- ・昭和52年 大阪歯科大学卒業
- ・昭和52年 岡山大学医学部附属病院
口腔外科勤務
- ・昭和55年 吉崎歯科診療所勤務
- ・平成18年 医療法人 吉崎歯科
理事長就任

疑問を持たれている方もおられると思います。またポリアミド樹脂は弾性樹脂である為、従来の義歯とコンセプトが大きく異なり、設計や取り扱いに違いが生じてきます。幸い愛歯さんの協力の下で11年間に1,000症例ほど経験することができ良好な結果を得ています。ノンクラスプデンチャーの適応範囲や調整のポイント、修理やリベースの必要性が生じて来た時の対応の仕方等を説明させて頂きたいと思います。また今の保険制度では今後も経営的な厳しさは増えていきますが、この初期投資が殆ど要らないノンクラスプデンチャーの導入は収入増に大きく繋がると思われます。実際当医院でも減収傾向にあったのが増収に転じています。このノンクラスプデンチャーを増やしていくコト等も併せてお話ししたいと思っています。

ごあいさつ

我々歯科医師にとって部分床義歯にクラスプが付属するのは当たり前の事と思ってきましたが、新素材の開発によりクラスプのない義歯が出来るようになり臨床に普及しつつあるようです。これは部分床義歯の歴史から見て革新的な事と思われませんが何分その歴史は浅く、また臨床報告もあまり目にする事もないため本当に使い物になるのかと

吉崎 元彦

お申込み・お問い合わせ

別紙申込み用紙に必要事項をご記入頂き、FAXまたはTELにてお申込み下さい。

【株式会社 愛歯 長崎営業所】

FAX 095-814-5391

TEL : 095-814-5381

株式会社 愛歯

